

## 延岡商業高校 (1、2年生※現2、3年生・340名) よのなか教室「君たちはどう生きるか」

令和7年1月31日(金) 15:20~16:00

延岡商業高校で、1、2年生を対象によのなか教室行われました。

講師は、水永 正憲さん(延岡市キャリア教育支援センター長)です。

水永さんは、①今からのよのなかでは、どんな人材が必要とされるか②旭化成の取組③これからの未来④みなさんへのメッセージを中心に講話をされました。

①については、今からの社会は、多様な人材が必要とされること、その中でも新しいことに挑戦できる人が求められていることを冒頭で触れられました。

②では、旭化成の今までの取組について、詳しく説明されました。中空糸やサララップなどを開発するきっかけになったのは、ある技術者が、「海の魚はなぜしょっぱくないのか」という疑問をもったこと、そこから、今の技術につながっていることを教えてくださいました。

③については、これからの激変する社会とどう向き合うか、ということについて話をされました。「正解のない時代と言われているが、正解は1つではなく、たくさんある、いくつもある」と考え、自分で正解を作り出すことができると考えたかどうかと投げ掛けられました。

④では、「あなたがどれほど人生に絶望しても、人生はあなたに絶望しない」というフランクルの言葉を引用され、「幸せとは何だろう」「あなたにとって一番大事なことは何だろう」など、これからどんな自分になりたいかを探し、考えてほしいと、生徒たちにメッセージを送られました。

生徒たちは、間近に迫った次の学年に向けて、新しいことに挑戦していこうとさらに意欲を高めた貴重な「よのなか教室」になりました。



【水永 正憲さん】



【講話の様子】

## 延岡高校 (2年生※現3年生・245名)「課題研究ポスターセッション」

令和7年2月3日(月) 13:00~16:00

Super Science High school に指定されている延岡高校の2年生(普通科・MS科)が、これまでの課題研究の成果を発表しました。

### ～探究活動のねらい～

- ① 自然科学に関する興味・関心を高め、科学的に探究する姿勢を身につける。
- ② 実験・実習を通して、より高度な知識・技術を活用した論理的な問題解決の方法を身につける。
- ③ 自己の将来の進路を考える契機とする。
- ④ ポスターセッションを通じて、研究の全体を把握し、構成力・表現力を身につける。

発表は、61班(各班3~5人)に分かれて行われ、熱心な説明や質疑応答が行われていました。今回のポスターセッションには、これまでの探究活動に関わってくださった大学や旭化成の皆様など、関係者の方も参加され、助言や審査を行っていただきました。



【ポスターセッションの様子】

## ～岡富小学校のよのなか教室から～

### (1年生※現2年生・93名) よのなか教室 「1年生でもはたらく ぼく・わたし」

令和6年11月27日(水) 10:05～10:50

岡富小学校の1年生が、生活科の学習の一環でよのなか教室を実施しました。講師は、**細川 真由美さん(キャリアコンサルタント)**です。

細川さんは、1年生でも理解できるようにプレゼンの文字をひらがなで示され、分かりやすい言葉で説明されました。

初めに、働くということは、「誰かのために行うもの」「誰かの(何かの)役に立つもの」という説明をされ、お家の人の「働いている姿や様子」について子どもたちに振り返らせました。そして、「自分でできそうな仕事はないか、その理由は？」と投げ掛けられ、子どもたちも、できそうな仕事にチャレンジしてみようという意欲が高まったようです。

子どもたちが、家庭でできる仕事を見つけ、取り組んでいる姿が目に見えますね。



【細川 真由美さん】

### (5年生※現6年生・73名) よのなか教室 「旭化成の製品と研究開発について」

令和6年11月27日(水) 11:00～11:45



【山崎 有亮さん】

社会科で「くらしを支える工業生産」について学習している5年生が、**山崎 有亮さん(旭化成 研究・開発本部 繊維サスティンブル開発部 部長)**から旭化成の研究開発についてお話を聞きました。

旭化成の仕事(開発)の内容や工場の歴史、山崎さんがされている現在の仕事など、子どもたちにとっては、とても興味深い、参考になるお話でした。また、自然環境に配慮された製品開発に注力されている説明には、子どもたちも、「すごいなあ。」と感嘆の声をあげていました。

最後の質疑の時間には、工場の煙突のことなど、今まで知らなかったことのお話も聞くことができ、工業生産についての理解がより深まりました。

### (6年生※現中学1年生・74名) よのなか教室 「イラストを描こう」

令和6年12月18日(水) 10:05～10:50

6年生は、**森 有美さん(イラストレーター)**から、基本的なイラストの描き方について教えていただきました。

森さんは、最初に、「どうやったら絵を上手に描けるのだろう」と子どもたちに質問されましたが、大事なことは、「観察力」だと説明してくださいました。「うまい、へたではなく、自分の思ったことを描く」「うまい人はちゃんと見て(観察して)描いている」と話され子どもたちも納得した様子で頷いていました。

次に、描き方の基本を教えていただき、実際に自分の顔を描きました。子どもたちは、自分の顔を描く活動だったので、観察力を意識して、主体的に、楽しそうに描いていました。

出来上がった作品を友達と見比べる子どもたちの嬉しそうな表情が、とても印象に残ったよのなか教室でした。



【森 有美さん】

## 延岡市キャリア教育支援センター

〒882-0053 宮崎県延岡市幸町3丁目101番地 延岡駅西口街区ビル3階 延岡商工会議所内

電話 0982-33-6666 FAX 0982-33-6682

水永正憲 ☎ 080-4002-8167

✉ mizmas228@gmail.com

敷石輝幸 ☎ 080-6410-5539

✉ sate815@ma.wainet.ne.jp

酒井康行 ☎ 090-2587-7837

✉ y351akre@ma.wainet.ne.jp